



## 子どもがつくるまち「ミニいちかわ」

(特非)市川子ども文化ステーション

事務局:

〒272-0137

市川市福栄2-9-22-101

Tel/Fax 047-395-7670

i\_ccs@icnet.ne.jp

<http://www.gekijyo.jp/org/>

開催記録:

第1回 2003年11月15日・16日  
行徳駅前公園

第2回 2004年10月16日・17日  
行徳駅前公園

第3回 2005年10月15日・16日 / 10月22日・23日  
行徳駅前公園・大洲防災公園

第4回 2006年10月7日・8日 / 10月14日・15日  
行徳駅前公園・大洲防災公園

第5回 2007年10月6日・7日 / 10月13日・14日  
行徳駅前公園・大洲防災公園

第6回 2008年11月1日・2日 / 11月8日・9日(予定)  
行徳駅前公園・大洲防災公園

### 主催団体の概要

「子どもたちが自主的、創造的、文化的な体験活動を行ない、豊かな人間性を育む地域社会づくりに寄与すること」を目的に、子どもの舞台芸術の創造、鑑賞、普及・子どもの自主的な遊びの体験・子育て支援・子どもの権利条約の啓発など、子ども参画の様々な活動を展開。2006年9月「市川子ども文化ステーション」に名称変更。

### まちの特徴

南北に長い市内全域をカバーするため、地域の大型公園を利用し、2会場・各2日間開催。1日平均1,250人の子どもが市民となる(2007年は4日間で5,000人)。約半年前から子どもたちと準備を進め、当日も中高生・青年がスタッフとなり、まちの運営に携わる。2008年は、公募で集まった小学生が(本物の)市役所見学をきっかけにミニいちかわに必要な課について話し合い、環境課・住民課(総合案内)などを作る事に。また子ども店長として自分が作りたいブースを準備していく。大人への理解を深めるため、またスタッフとして積極的に巻き込むため、大人の学校を卒業したらスタッフになれる。2008年は幼児付き添いの親に向けての学校も設立予定。

### プログラム

【公共系】:市役所各課・職安・銀行・大人の学校・ミニいち学校・警察・新聞社・放送局・レンタル文具・どろぼう等 【工房・サービス系】:ブニブニ風船工房・ゲームセンターとカジノ・フェイスペインティング・手作り楽器屋さん・ぼんぼんアクセサリー等 【食べ物系】:ぐるぐるパンや・ファミリーマーヨ・スイーツ春巻き・ソーすせんべい屋、ネコのクレープやさん、ケッキー屋、等  
■市長:各会場1日目は選挙運動と選挙、2日目に就任。2008年は、子どもたちが考えた市役所各課を作る予定。子どもたち一番人気の「どろぼうブース」についても、しくみを企画中。